



紫陽花が鮮やかになる間がないほど例年にない早い梅雨明けで暑い日が続いております。みなさまお元気でいらっしゃいますでしょうか。いつも社会福祉法人プライムを支えていただき、見守ってくださりありがとうございます。法人の皆の心の支えでした小山前理事長がいらっしゃらない2021年度を利用者さん、職員のみなさん、理事・評議員の皆様のお力のおかげ様で決算、理事会を終えることができました。あらためまして感謝申し上げます。3月15日は小山前理事長のご命日でしたが、管理者の山本さんと一緒に墓前にお花を手向け1年間の活動をご報告することができました。人の世に別れはつきものと申しますが、今年3月10日に長年、法人を支えてくださいました評議員の天田和也様のご逝去され、6月24日には、すまいる京目やさーくるの設計・建築で大変お世話になりました株式会社清水専務取締役の野口泰弘様が急逝されました。お二人にお会いした際にもう一言御礼の気持ちをお伝えしたかった、と残念でなりません。謹んでご冥福をお祈りしたいと思います。そして、そのとき、そのときに心を尽くすこと、未熟なわたくしには難しいことですが、法人を支えてくださった先達が教えてくださったと考え、今後の糧にしてまいりたいと思っております。



新たな出会いもございました。一級建築士として豊富なご経験をお持ちで、ボランティアとして、すまいるを支えてくださっている伊藤巧様に評議員にご就任いただくことができました。そして、今井思未（いまいことみ）さん、大野久仁夫（おおのくにお）さん、尾平継美（おだいらつぐみ）さん、木暮春江（こぐれはるえ）さん、月田光星（つきだこうし）さん、本多美帆（ほんだみほ）さん、駒崎ゆかり（こまさきゆかり）さん、以上7名のみなさんが新たに入職してくださいました。それぞれの職場でこれまでのご経験をいかして、ご活躍くださっています。今井さんと月田さんは、卒業後の初めての職場に社会福祉法人プライムを選んでくださいました。利用者さんや経験豊かな先輩職員の方々から教えていただきながら、少しずつご自身のカラーを発揮してくださいと思います。みなさま、どうぞよろしくお願いたします。

3月末でご退職されました倉澤令子さんは、22年もの間法人でお勤めいただきました。ありがとうございました。そして、変わらずボランティアとして通ってきてくださっています。感謝でございます。社会福祉法人プライムには、法人でのお勤めを終えられた方々がボランティアとして支えてくださっています。多くの方々にご尽力いただき、人に恵まれた法人です。支えてくださる皆様にあらためまして感謝申し上げます。

22年度はロシアによるウクライナ侵攻によって世界情勢は不透明さを増しています。人々の苦しみを思いますといたたまれない気持ちとなります。わたくしたちの生活も遠い欧州の国々と繋がり様々な影響が生じてきています。そして障害のある方が地域で暮らすための支援制度も変化しようとしています。社会保障審議会障害者部会では、障害者総合支援法改正に向けた報告書がこのほど

まとめられ、グループホームの新たな種別の設置や「就労選択支援」（仮称）の創設が示されています。労働政策審議会の障害者雇用部会では、法定雇用率の算定対象に精神障害のある方など週10時間以上20時間未満で働く人を加えることに言及した意見書がまとめられています。新たな制度にアンテナを張りながらも社会福祉法人プライムがこれまで大切にしてきた価値観を柱に足元と坂の上を見つめて、これからも利用者のみなさんと法人を支えてくださる多くの皆様のお力添えをいただきながら一步一步歩みを進めてゆきたいと思っております。引き続きどうぞよろしくお願申し上げます。

## 目次

●カサ・ソル開所	2
●施設あれこれ	3~4
●Happy Day	4~6
●職員紹介	7~10
・ありがとうメッセージ	11
	他

## カサ・ソルが開所して

共同生活援助カサ・ソル 管理者 野崎 雄司

平成 30 年 10 月にカサ・セレソが開所してから早いもので、5 年の月日が経とうとしています。様々な方にご支援を頂いたおかげで 2 か所目のグループホーム開所に至ることができ、感謝申し上げます。開所に至るまでの経緯は長く、物件が決まるまでに多くの時間が掛かってしまいました。世の中ではグループホーム開所の知らせを多く聞きますが、“住む人が普通の暮らし”をして欲しいとの想いから①アパート型での開所②公共機関等の交通の便が良い③近隣にスーパーやコンビニがあり生活しやすいことなど物件探しに拘っていたことからだと思います。群馬県は車の所持率が高く、車社会と言われていますが、入居される方全員が車を所持している訳ではなく、電車やバスを利用する機会が多くなるため、グループホームこそ立地が良くないと生活の不便さを実感しやすいからです。何件もの物件を検討し、時にはあと一歩となった案件もありましたが、無事、カサ・ソルは令和 4 年 1 月から石原町に開所となりました。物件は希望していたアパート型で定員は 5 名。仕事の都合からカサ・セレソの入居者が引越しをすることでスタートしています。高崎駅までは自転車で約 20 分と少し距離がありますが、近隣にコンビニやスーパーがあり、バスも近くの道に通っています。住宅街のアパートのため昼夜問わず静かな環境です。



グループホームでの暮らしってどんなもの？と質問をよく頂きますが、基本的には自由に生活をしていて、自分のお部屋でそれぞれが好きな過ごし方をしています。朝食と夕食の時に顔を合わせて一緒に過ごす時間がありますが、あとはお部屋でのんびり自分なりの時間を送っている方が多いです。使い慣れた家具を持ち込む方や心機一転、おしゃれな家具を購入される方など様々で、どのお部屋も個性が出ています。『自分で出来ることは自分で行う』を大事にしつつ気付かないことや難しいことはお手伝いをしながら生活を送っていますので、時にはお部屋の整理や掃除を一緒に行うこともあり、快適な生活を送れているのかなぁと思います。

日々の暮らしを支えるグループホームの職員として思う事。それぞれが将来についての希望があると思いますが、1 つ 1 つに対して応援出来る立場でありたいと思います。希望を聞くと「いずれはアパートで一人暮らしをしたい」や「ずっと住んでいたい」など希望は様々です。カサ・ソルで生活を送ることで本人の想う“いい暮らし”ができていると感じてくればと思っています。そのためにも日常のやり取りの中で楽しい時間を多く過ごせるようにお手伝いが出来ればと考えています。

今後も様々な方々にご協力を頂くことは多々あると思いますが、これからもご支援、ご協力を頂ければと思います。



皆さん、高崎市美術館をご存じですか？ルオーゴではその清掃業務を昨年度より請け負っています。作業の担当や手順、人員配置などいろいろ試行錯誤しながら、現在は、普段の清掃では利用者4名、職員3名体制で作業にあたっています。週に2回程度、9時にルオーゴを出発して、展示室がある1階から3階までの各フロアのトイレ、展示室や階段の掃除機掛け、廊下のモップ掛けなどをそれぞれ担当して、終わった人から事務室がある6階のそうじを分担します。最後に職員が点検して10時半くらいにルオーゴに戻ります。普段の清掃のほか、年に数回、照明や併設する井上邸の清掃もあります。

仕事を請け負うということは責任が伴います。美術館清掃では発注者が直接作業の様子を見ているという点で、内職作業よりも強くそのことを意識せざるを得ません。それを限られた人員と時間で行うわけですから、この作業に従事するためには、担当する箇所をひとりで仕上げられるようになる必要があります。施設内での朝の清掃や作業の様子から、対応できそうな人に声をかけて、実際に美術館で「お試し」として参加し、そこで作業ができれば当番に入ることになります。

最初から当番として参加している人たちは作業にも慣れ、後から参加するようになった人に教えたり、6階の事務室フロアでは声を掛け合ってまだやっていないところを確認したり、利用者さん相互にやりとりしながら作業をする場面も見られます。協力しあって作業を進めたり、用具やごみを運んでくれたりするのを、とても頼もしく感じています。

これからも、担当や手順の変更などあるかと思いますが、利用者の皆さんの意見を聞きつつ試行錯誤を重ねて、この仕事が工賃向上だけでなく、さまざまなスキルアップにつながるようにしていきたいと思っています。



## シンシア 今日この頃

相談支援事業所シンシア 管理者 飯田 エミ子

シンシアが市の委託相談支援事業所になって5年目。昨年度あたりから、定着支援利用の方が増えてきました。移行支援利用時に担当していた方々との再会もあります。

コロナ禍で就職の厳しい中、就労継続支援A型の利用は増加の傾向です。市内にA型事業所が開所し始めた頃に比べて、求められる働き方はより就労に近くなっています。「続けられるかな？」という相談も時々あり、「どうすれば続けられるのか」、「どんな働き方がいいのか」をご本人・支援者の方と一緒に考えます。どんなことでも継続するという事は結構大変なことです。

新規利用の方々の中で、長い間、「困った」「助けて」と言えず、一人で、家族だけで頑張ってきたという方は少なくありません。やっと支援につながって、「昨日よりちょっと楽かな」、「安心だな」と思ってもらえる支援をと思います。今も同じように困難を抱えながら一人で頑張っている方が少なくないことは想像に難くありません。相談支援が、自ら地域に出向くという大切な役割を果たせていない、これは自らの、そして現在の相談支援の抱える課題だと思います。

壁にぶつかったり、道に迷ったりしながらの毎日ですが、これからも利用者・支援者の皆さんと共に歩みを進めていきたいと思っています。今後ともどうぞシンシアをよろしく願いいたします。

## セレゾの日常

カサ・セレゾ 管理者 内山 由美子

カサ・セレゾも今年の10月で5年が経とうとしています。この5年でメンバーの顔もだいぶ変わり、昨年においてはレスパイトの2名の方が、退所をして行きました。そんな中やはりメンバーの中でざわつくなど少しの間でしたが落ち着かない出来事があり心中穏やかではなかった様な気がしました。慌ただしく年を越したそんな1年でした。また、昨年日曜日の夕食作りではプライム職員さん達に大変お世話になりセレゾ一同感謝しております。ありがとうございました。

今年に入りカサ・ソルが新たに開所をし、セレゾから職員2名、メンバー2名が異動と言う大変忙しい出来事もありましたが、皆も慌てる事もなく落ち着き4名を見送る事ができ安心しました。毎日平凡な生活で特に変化はありませんが穏やかにそして楽しく暮らしています。土曜日の余暇活動は基本自由参加ですが、夕食後トランプをして楽しく騒ぐ日もあれば、春には桜の花見へ行き焼きまんじゅうや、グリーンカレーを食べ満喫をし、最近では美味しい蕎麦屋にも行き満足をして楽しんでいます。これから果物が美味しい季節になります。メンバー達とあれこれ考えながら楽しもうと思っています。

ある日のこと1人の方から時には皆で集まり色々な事を自由に話し合える場が欲しいという意見が出ました。そのため集まりをしてみようと思っています。今は新しい職員3名、メンバー3名も加わり毎日が慌ただしく過ぎて行きますが、セレゾの皆が楽しく暮らせるようこれからも努力して行きたいと思います。



ある日の朝食

## 秋のHappyDay (BBQ)

すまいる京目 サービス管理責任者 三浦 恵

令和3年11月23日、すまいる京目ではBBQを行いました。当初は3日を予定していましたが、県民マラソンのために交通規制があり事業所に来られないので、延期することにしました。また、例年、BBQの時は柴崎やルオーゴ等と合同のことが多かったのですが、単独での開催は初めてでした。総勢33名。風や寒さを心配しましたが、お天気にも恵まれました。

昨年はコロナ感染予防のため、職員が焼いたものを配る形でした。今年は、黙食ではありませんでしたが、みんなでコンロを囲んで焼きながら食べることができました。火の通りにくい鮭のちゃんちゃん焼きを先に焼きながら、空いているところでウインナーやタ



ン、ホタテなど火の通りやすいものを焼いて食べているところもあれば、「まず肉でしょ！」と、精力的に肉を焼いて食べているところもあり、グループによってだいぶ様子が違いました。量もた



っぷりあったので、みんなお腹いっぱい食べられました。(足りない心配だと頼みすぎたかも・・・) 焼き手の職員は夢中で焼いているうちに食べそびれることもあるのですが、今回は大丈夫、ちゃんと食べられました。時間も場所も、いつもよりちょっぴりゆっつりのBBQでした。

HappyDay(榛名方面へ)

すまいる京目 生活支援員 竹内 奈未

令和3年11月23日、ぐんまマラソン実施日のため、前橋以外で混まないところ&見所のあるところを考えた結果、今回は榛名方面にしました。最初に伊香保おもちゃと人形自動車博物館へ。大小さまざまなかわいいティベアやレトロなおもちゃ、スポーツカーなどがあり、どの年代の人でも楽しむことができました。観覧後はキューピーの人形に色付けをしました。シルバーにしてみたり、ゴールドにしてみたり、水玉模様にしてみたりとみなさん個性あふれるものを作成していました。世界に一つだけのマイキューピーを持って、利用者さんおすすめの清水屋へ。うどんはツルツルシコシコだし、舞茸の天麩羅はカラッとサクッと揚がっていて、小鉢も味がしっかり染みっていて全てとても美味しくいただきました。お昼のあとは水沢観音で1日無事に過ごせるようお願いし、そのまま榛名湖へ・・・のはずが、渋滞のため車が動かず。清芳亭としんとうワイナリーへ急遽進路変更。自分や家族のために、おまんじゅうや水ようかんやワインなど好きなものを購入しました。時期的に工場が稼働していなくて残念でしたが、ワインの試飲をさせていただきました。種類がたくさんあり、お酒が飲めない私はただただびっくりするばかり。

心もホクホクのまま向かったのは高崎市の今万人珈琲。おしゃれな空間でおしゃれな椅子でおしゃれな珈琲をみんなで楽しみました。

コロナにより行動が制限されてしまいましたが、コロナによって群馬県の良さも再発見できた1日でした。船尾滝と地球屋は、またの機会に行きましょう！！



ここ数年のコロナ禍で、感染対策を第一に考えることにもすっかり慣れ、昨年の夏のハッピーデイの内容を考える際にも、感染対策に配慮しながら夏を感じられるお楽しみ会をテーマに、すぐに思いついたのが納涼祭でした。ヨーヨー釣りや射的、うちわ作り、冷えたジュース、チョコバナナ、焼きそばのラインナップで準備を開始。射的の準備では、コレクター職員さんの自前リアル水鉄砲も持ってきて頂き、どう吊るそうか？どういう配置にしようか？景品に直接当てる？カード式にする？試しにやってみよう！と準備から盛り上がっていました。当日の射的は、写真を撮り忘れるくらい楽しむことに夢中でお見せできないことが残念ですが、的屋慣れしている利用者さんの得意げな顔が見られたり、職員とオセロ対決をしたり、うちわ作りに奮闘したり、ある職員さんが冷やしきゅうりを作って来てくれて、それを食べながらのんびりお話しを楽しむ方がいたり... 3密を避けるため、館内の使える部屋を開放して開催し「賑やか」というより、「大人なしっとり」とした会で、皆さんくつろぎながら楽しんで帰られた様子でした。毎度行事で見せてくれる利用者さんの笑顔は「やって良かった〜♪」と思わせてくれます。さて、今年は何をしよう(ˆoˆ)!



## ゲーム大会

令和3年7月、ルオーゴのハッピーデーは「ゲーム大会」でした。職員の馬場さんを中心に利用者さんからやりたいことのリクエストを募り、ゲームのメニューは ①漢字ゲーム ②輪投げ ③パターゴルフに決まりました。事前に作業の合間をみて、みんなで輪投げを作ったり、ダンボールを組み立てて穴を開け、得点を書き込んだりしました。絵が得意なOさんはダンボール板に「笑点メンバー」全員の似顔絵を描いてくれました。TさんやFさんは「当日は参加しないけど・・・」と言いながらも、色々アイデアを出して盛り上げてくれて、お陰で味のある作品ができあがりました。勿論、豪華



(?) 賞品も忘れずに準備しました。当日、追加でやった「コイン飛ばし」ではKさんが大活躍。沢山の賞品をgetして笑いが止まらない様子で「お母さんのお土産にします！」と嬉しそうに話していました。どの利用者さんも、自分たちで手作りしたゲーム機(?)で和気あいあいとゲームを楽しんでいました。

ゲーム後の昼食は流水麺を利用したサラダうどん、浅漬け、スイカのデザートでした。

ルオーゴはコンロが無いので、初めて流水麺を使ってみました。予想以上に麺が汁を吸ってしまいました。でも、皆さん優しくて「おいしい！」と言って食べてくださり、ありがたかったです。次回、流水麺を使うことがあったら、汁はケチらず多めに準備するよう気をつけまーす!



新しく入職された職員からの紹介文です。よろしくお願いします。

よろしくお願いします



入職して2年

ルオーゴ 職業指導員 本多美帆

ルオーゴに入職して2年がたちました。コロナの影響もあり、なかなかプライムの皆様とお会いできる機会も少なく、先日の歓送迎会で初めてお話ができた方も多かったと思います。

私はヤンチャな8歳と3歳になる息子達の子育てに奮闘中ですが、皆様の協力の元、ルオーゴでお仕事を続けることができ感謝の毎日です。前職は美容関係のお仕事をしていたので、福祉のことはまったく知識もなくイチからのスタートでした。接客業をしていたので、人とのコミュニケーションや悩みを聞くことは好きだったので、そこを活かしていけたらと思っていましたが、実際は利用者さん1人1人によって伝え方や寄り添い方が違うことを知り、接し方の難しさを日々感じています。入職してすぐの頃は利用者さんに聞かれたことをしっかり答えなきゃと気を張っていましたが、今では分からないことは職員の皆様や利用者さんにも助けてもらっています。利用者さんと共に悩んで成長し、少しでも手助けができるよう努めていきたいと感じています。まだまだ至らない部分が多いのですが、これからもよろしくお願い致します。

入職して

ルオーゴ 職業指導員 駒崎 ゆかり

こんにちは、令和3年(2021)9月よりルオーゴにお世話になっております。

自己紹介として、高崎市在住 編み物や子供服作り アクセサリー作りが好きです。8年前から天然記念物のオカヤドカリを飼育しています。私たち人間の食べ物のおすそ分けでネギ類以外なら何でも食べます。前職は福祉とは全く異なる仕事をしてきました。ご縁あって入職させて頂きましたが、何も知らない私で大丈夫だろうか 職員の方に迷惑をかけないだろうかと戸惑いがありました。細かな作業等も経験がなくゼロからのスタートです。施設長をはじめ、先輩職員の方々から仕事の流れを丁寧に教えて頂き、分からないことなど常にフォローして頂いてばかりで、今は少しずつですが、指導頂いたことが出来るようになり、利用者さんとの関わり方も毎日勉強です。新しい環境で、不安や戸惑いもありましたが、職員としての自覚を持ち就労へのお手伝いが出来ればと思っております。これからも宜しくお願い致します。



## 「プライム」への道

共同生活援助カサ・セレゾ 世話人 尾平 継美

2021年11月、学生時代の古い友人からメールが届きました。高崎市にある「すまいる」という事業場が求人を出しているので施設長の山本さんに問い合わせせてみて、という内容でした。当時私は訪問介護のヘルパーをやっていましたが、福祉の仕事の求人をよく眺めていました。私の友人は東京都世田谷区で通過型のグループホームの管理者をやっています。介護離職して東京から高崎市に帰ってきてから、母親の介護や自分の勉強で地域の様々な施設を知ることになりましたが、高崎市に「セレゾ」のようなグループホームがあることは知りませんでした。

2022年1月の末からセレゾで働くことになって、無我夢中の状態でしたが、やっと振り返ることができました。福祉の仕事について自分なりに努力してきたつもりですが、現実の内容は直面してみなければわからないこともあります。出来事のひとつひとつを積み重ねるしかないと思っています。

セレゾでの私の仕事は「食事」というテーマが大きな部分を占めていますが、これからもソーシャルワーク全般に関わっていきたいと思っています。60年以上の自分の人生の経験を含め、何かお役に立てれば幸いです。

コロナ禍の2021年冬、人と人との関りで私は「プライム」に導かれ、今ここにいます。そして「セレゾ」での人と人の出会いを大切にしたいと思っています。



## プライムに入職して

共同生活援助カサ・セレゾ 世話人 大野 久仁夫

今年の2月1日より、プライムの職員としてお世話になっている大野久仁夫です。宜しくお願ひ致します。入職のきっかけは、まず妻に仕事の紹介があり、私に話が回ってきた次第です。話だけ伺うつもりで、1月末に面談があったのですが、その場で入職を決めさせて頂きました。



昨年の3月に父が高齢（96歳）で亡くなり、それまでの両親の世話や、障害者の弟の世話をずっとしてきたので、多少とも知識や経験が生かせるかもと思ったからです。

プライムの中のグループホーム カサ・セレゾの世話人としての入職です。世話人といっても、午後4時からの勤務ということもあり、食事の支度が最初の担当です。自己流な簡単な食事作りはたまにはしていましたが、他人に食べてもらえるような料理はしたことがなく、とにかくできるものからやっつけていこうと思っています。

今後慣れるに従って、他の面での生活援助、福祉の仕事が少しずつ増えていくと思います。勉強もこれからです。私は若くはありませんが、新しい仕事を与えて頂き感謝しています。これからもがんばっていきたいと思います。

## プライムに入職して

共同生活援助カサ・ソル 世話人 木暮春江

プライムに入職する前は、子育ても一段落したのでスーパーで働いていた。スーパーには曜日によって知的障害のお客様や車いすを利用する方、時にろうあ者の方に身振り手振りの手話や筆談で対応することもあった。



近年日本は超高齢化社会になり高齢者との接点も増え、興味をもつようになってきていた。私自身の周囲でも近年介護の仕事に就く人も多く、私も介護資格を持っていたのでまた介護の仕事に就きたいと思い老人介護の仕事に就いてみたが、現実には私の思うものとはかけ離れており、介護の仕事に失望していた時にプライムを紹介され2月に入職することとなる。しかし料理も苦手な私が利用者の健康を考えた料理を提供できるのかと躊躇した。実際に献立を考え日々悪戦苦闘している中で、利用者から苦手な食材があると聞いて、利用者との信頼関係も構築してきつつあると感じることもあり、前職で感じていたやりがいを思い出すこととなった。生活支援員として利用者と一緒に信頼関係を築けるように、やっていきたいと思う。

## プライムに入職して感じたこと

すまいる京目 生活支援員 今井 思未

令和4年4月より入職しました、今井 思未と申します。私は大学2年生の時、実習でこちらの法人にお世話になり、その後アルバイトという形ですまいる京目、カサ・セシゾ、他法人内の皆様と関わらせて頂いていました。現在はすまいる京目にて勤務しております。



この度入職し、働き始めてアルバイトの頃との違いを感じました。これまでバイトでは「誰にでもできることを、指示された通りにこなしていくことが求められ、時間を切り売りしている」という感覚で働いていました。そして入職し現在、正規で働くということは「自分の能力（資格や経験）を使ってもらっている」また、新しい仕事を教えて頂く度「スキルや経験を育ててもらっている」という感じを受けました。そして、それを身に付け、正しく活用できるようになり、役に立つ人材となることが期待されていると感じました。また、福祉の仕事は毎日の関わりが支援と直結するため、責任の大きさもかなり違うと思いました。

私はこれまで周りの優しい方々にお世話になりながら、楽しく働いてこられました。そのため、私が今までしてもらってきた様に、利用者の方々にも安心して楽しく働けるような環境づくり、かわりをしていけたらと思います。また、利用者の方々の目標、ニーズのために最大限できることを日々考えながら務めていきたいと思っています。

はじめまして、よろしくお願ひします。

共同生活援助カサ・セシソ 世話人  
さーくる 生活支援員（兼務）  
月田 光星

今年の4月からプライムに入職して、「カサ・セシソ」と「さーくる」でお世話になっております。月田光星(つきだこうし)と申します。今年大学を卒業し、社会に出て初めての現場でわからないことや失敗ばかりの毎日ですが、日々の経験で学びを得ながら少しずつ成長していきたいと思ひます。仕事が始まる前や最初の数日はとても緊張しましたが、他の職員さんや利用者さんはとても温かい人ばかりで雰囲気の良い場所だと感じました。なので、私も馴染めるように努力していきたいと思ひます。プライムでお世話になり始めて数ヶ月しかたっていないため、私がこれまで関わってきたプライムの関係者の方は、まだ、ごく一部だけだと感じています。そのため、これからプライムで過ごして行く中で知り合っていく、交流を深めていけたらと思ひます。



最後になります、社会人としてのスタートを社会福祉法人プライムで迎えられることをうれしく思ひます。日々、経験を重ね、皆さんのお役人立てるようになりたいです。よろしくお願ひします。

さーくるを退職された倉澤令子さんからの寄稿です。お疲れ様でした。



さーくるを退職して3ヶ月。もうずいぶん前の事のように思ひます。今は望まれて柴崎の作業所でボランティアをさせていただいています。いつでもウエルカムと言われていたので自分の都合の良い日におじゃましています。



ポプラ作業所をスタートにこうめ作業所、椿町作業所、アロマからさーくるへとひと通り渡り歩いてきました。その間に私自身の入院もあり迷惑をかけました。でも以前と変わらず迎え入れてもらえて有難かったです。そんな居心地の良い職場で20数年もいられて幸福でした。働く場所は違っても最初から今まで利用者の皆さんに対する気持ちはずっと変わりません。何らかの事情で去って行った人、就職出来た人、現在通っている人、みんな覚えています。いろいろな手仕事もしました。出向で軍手作りや伊勢崎での玉ねぎの加工帰りの車内はねぎ臭くて眼が痛く窓を全開にして帰ってきたり、会社が倒産して工賃がもらえなくなったり、クッキーを作ってバザーに出したり、大根を干してたくあんを作ったり、こんにゃく芋からこんにゃく作りを教えてもらったり、米なんかからカップ以上炊いた事なかったけど弁当を作るため2升も炊いてこげつかせたり……。いや～楽しかったな～。

ポプラ作業所から始まって現在のプライムになるまでの成長過程にいられた事、そしてこれからも進化して老人施設等が出来、皆がずっと一つの家族みたいに暮らして行く事が出来たら素晴らしいだろうな～と夢を見ました。

倉澤令子

## ルオーゴの未来をみんなで考えよう（職員研修、検討会の実施）

以前から旧高崎地域医療センター1階をお借りして運営しているルオーゴですが、将来の移転を見据えて考えていかなければなりません。そこで令和4年6月11日に㈱アーキテックパートナーズの柳田さまをお招きして今後どのような施設がいいか？社会資源として必要なこと、出来ると良いことを参加した職員で出し合う検討会を行っています。

どのようなものになるのかはまだ決まっていますが、今後も検討を続け、幅広く色々な人が集まれる場所を考えていければと思います。こども食堂や夜も営業するカフェであったりとできると良いと思うことの夢は広がりますが、今後詳細が決まりましたら皆さまにお知らせしたいと思えます。



## 令和3年7月から4年6月に就職された方々 ♪ ♪ ♪ おめでとうございます ♪ ♪ ♪

	就職先	仕事内容	雇用形態	採用日
1	群馬県庁	文書・郵便物等の集配等	会計年度 任用職員	R.3.12.1
2	太陽誘電ケミカルテクノロジー株式会社	検査用サンプルの分別作業	パート	R.4.5.16
3	群馬県生涯学習センター	校務補助、事務補助	会計年度 任用職員	R.4.6.1

社会福祉法人プライムの各事業所は下記の通り処遇改善加算を算定し、職員の処遇改善に取り組んでおりますのでご報告いたします。

すまいる（京目・柴崎）	福祉・介護職員処遇改善加算Ⅰ	福祉・介護職員等処遇改善加算Ⅰ
さーくる	福祉・介護職員処遇改善加算Ⅰ	福祉・介護職員等処遇改善加算Ⅰ
ルオーゴ	福祉・介護職員処遇改善加算Ⅰ	福祉・介護職員等処遇改善加算Ⅰ
シンシア	福祉・介護職員処遇改善加算Ⅰ	福祉・介護職員等処遇改善加算Ⅰ
カサ・セシゾ	福祉・介護職員処遇改善加算Ⅰ	福祉・介護職員等処遇改善加算Ⅱ
カサ・ソル	福祉・介護職員処遇改善加算Ⅰ	福祉・介護職員等処遇改善加算Ⅱ

また、令和4年9月までの間、福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金を算定しています。10月以降も類似制度の継続予定があるため、算定を予定しております。



## ありがとうメッセージ



- ☺ イオンクレジットさま 焼き菓子 日用雑貨など
- ☺ イオン高崎さま 活動資金 総額 96800 円  
(黄色レシートキャンペーン)
- ☺ NPO 法人三松会さま 月 1~2 回の食料品等の寄贈
- ☺ 日本財団 日産セシナ
- ☺ 群馬県日本中国友好協会青年委員会 マスクと消毒ジェル



この他にも沢山のご厚意をいただきました。ありがとうございました。

## 編集後記

令和3年は以前の生活に戻ることを期待しつつも昨年と同じくコロナ禍での生活が続いていました。不安な日々も続いていましたが、皆さんもコロナへの対応としてのマスクや消毒に慣れてきたのではないのでしょうか？各事業所では恒例となりました HappyDay を楽しめていたようです。旅行については今後の様子を見ながら判断となりますが、いつか以前のように行けるのを楽しみにしたいですね。そんな中ではありますが、令和3年は2棟目のグループホームであるカサ・ソルの開所を叶えることができた1年でもありました。グループホームは地域の中にも増え続けていますが、落ち着いたら次のホーム開所にも取り組みたいと思います。

毎年のように“観測史上初めて”というキーワードをニュースで聞くようになりましたが、6月の梅雨明けや突然の雷であったりとこれまで経験したことのない気候が続いているため体調を整えるのにも注意が必要な日々が続いています。普段から少しずつの備えをすると共に、いざというときに助け合えるように人とのつながりを大事にしていけるといいですね。群馬は災害が少ないと言われる地域ではありますが、備えはしつつ、有意義な時間を過ごしていければと思います。(N)



..日替わりお弁当..

注文・配達承ります

すまいる京目弁当事業部

注文専用ダイヤル

027(350)1555

/発行  
 社会福祉法人 プライム  
 〒370-0011  
 群馬県高崎市京目町 201-2  
 障害福祉サービス事業所  
 すまいる京目内  
 TEL 027-381-6171  
 FAX 027-381-6172  
 ホームページ  
<http://prime.or.jp/>  
 E-mail  
[smile-kyome@major.ocn.ne.jp](mailto:smile-kyome@major.ocn.ne.jp)



発行責任者 山本美紀子  
発行日 令和4年7月1日



法人単位貸借対照表

令和 4年 3月 31日 現在

社会福祉法人名 社会福祉法人 プライム

(単位：円)

Main balance sheet table with columns for assets (流動資産, 固定資産) and liabilities (流動負債, 固定負債), and a summary section for net assets (純資産). Rows include items like cash, receivables, land, buildings, and various funds.

別紙4

貸借対照表

令和 4年 3月 31日 現在

Detailed balance sheet table with columns for asset categories (現金預金, 債権, 不動産), liability categories (事業未払金, 借入金), and net assets. Includes detailed descriptions and values for each item.